

そよかぜ通信

第297号

発行

2025年3月

社会福祉法人 調布市社会福祉事業団
調布市知的障害者援護施設そよかぜ 施設通信
〒182-0032 調布市西町290-4
TEL 042-481-7663
FAX 042-481-7074
URL <http://jigyodan-chofu.com/soyokaze/>
ホームページではカラーで掲載しております。是非ご覧下さい。



春が来て、今年度もあと少しです！



梅の花が咲き始めて
お花見ウォーキングです。



バレンタインデー気分でバス喫茶。
スイーツを楽しむひとときです。



豆まきしたら、春遠からじ。



そよかぜに鬼？悪魔？出現に豆まき！
その後は鬼も一緒にお掃除(^^)

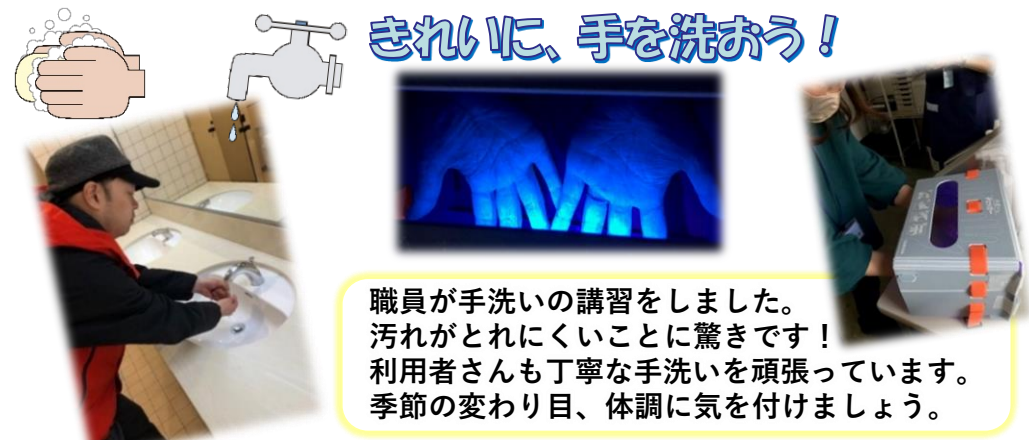


実習生が来ています！



保育士になるため頑張っている実習生。
かわいい作品をそよかぜにプロデュースしてくれました！

きれいに、手を洗おう！



職員が手洗いの講習をしました。
汚れがとれにくいことに驚きです！
利用者さんも丁寧な手洗いを頑張っています。
季節の変わり目、体調に気を付けましょう。

そよかぜとはこんなところ



そよかぜは、知的に障がいのある18才以上の人が自宅やグループホームから平日の日中に通所し、午前は織物、陶芸等の作業、午後は運動や学習、クラブ活動などの各種の活動をして、地域で地域の社会資源を使いながら生活を送る為の通所施設です。

職員リレーコラム♪明日は明日の風が吹く？！

「チェックのシャツと私」

央戸 香



休日は自転車に乗り、3つの街を駆け巡ります。お買い得商品を探めてスーパーを4〜5軒はしごして、お目当ての商品をゲットできたら気分すっきりです。

帰宅して冷蔵庫にしまったら、次はお楽しみタイムです。再び自転車をこいで近所を散策します。必ず立ち寄るものは古着屋です。古着屋で必ず探すもの...それはチェック柄のシャツ！

チェックはその歴史をたどるのも面白く、たくさんの種類があります。シャツは襟や袖の仕立てにこだわりがたくさん詰まっています。古い時代のものは縫製がていねいで色の組み合わせも素敵です。古着屋で見つけたピンクのマドラスチェックの半そでシャツがお気に入り、去年の夏にそよかぜでよく着ていました。

赤いギンガムチェックのジャムのふた、漫画「キャンディキャンディ」でアンソニー王子がまとっていたキルト(スコットランドの民族衣装)、デビュー当時のチェッカーズ、その昔に学生の間で流行したバーバリーチェックのマフラーなど...

皆さんの思い出の中にもチェック柄は登場しませんか？

